

## イメージと記号 1960年代の美術を読みなおす Images and Symbols: Rereading the Art in the 1960s

2023年12月9日（土）－2024年2月12日（月）

神奈川県立近代美術館 鎌倉別館



堀内正和 《prière de plier》1965年(1970年頃印刷)  
紙、印刷（岡崎和郎・岡崎球子による）個人蔵

読売アンデパンダン展（1949－1963）が幕を閉じ、反芸術の喧騒が過ぎさった1960年代後半。新たに登場したのが、記号や幾何学を取り入れた理知的な美術の動向で、視覚を惑わすだまし絵のような表現や、量産されたマルチプル・オブジェが流行します。それは「見る」ことによって成り立つ美術の制度を問いかけ、作品のオリジナリティ（真性）を見直そうとするものでした。社会に氾濫するイメージを知性とユーモアで表現へと昇華した作品は、同時代の視覚文化を色濃く映しだしています。本展では当館コレクションを中心に、堀内正和、山口勝弘、岡崎和郎、飯田善國、宮脇愛子、高松次郎、若林奮などの60年代の作品に焦点をあて、独創的な表現を振り返ります。

### 展覧会のみどころ

#### 1. 展覧会からみる時代の一面

日本の若手作家が世界的に活躍した1960年代後半。国際審査制の導入によって日本美術の国際性を問うた第9回日本国際美術展（東京ビエンナーレ、1967、東京都美術館）や、「トリックス&ヴィジョン 盗まれた眼」展（1968、東京画廊・村松画廊）、海外から日本の美術と産業の接点を捉えた「蛍光菊」展（1968－69、現代芸術研究所、ロンドン）などの出品作品を紹介し、時代の断面を振り返ります。

## 2. 複数のオリジナリティ：オブジェの実験

「発注芸術」という言葉が生まれたこの頃、インテリア・オブジェから雑誌の付録にいたるまで、工業的な美術作品制作が流行します。本展では独自のマルチプル芸術を築いた岡崎和郎（1930-2022）の60年代の代表作から、岡崎と堀内正和（1911-2001）による共作《prière de plier》（1965-1970）、山口勝弘（1928-2018）によるインテリア・オブジェなどを展覧し、芸術のオリジナリティを逆手にとった実践を紹介します。

## 3. 若林奮と内科画廊

前衛美術家が読売アンデパンダン展なきあとに拠点とした内科画廊（1963-1966）。画廊主・宮田國男の実験精神を反映し、ハイレッド・センターをはじめとする斬新な展覧会が多数行われた内科画廊は、まさに時代の実験室となりました。本展では彫刻家・若林奮（1936-2003）が宮田へ贈った作品を起点に両者の交流を辿ります。

### 開催概要

展覧会名：イメージと記号 1960年代の美術を読みなおす

主催：神奈川県立近代美術館

担当学芸員：菊川亜騎、靄山昌夫

会期：2023年12月9日（土）-2024年2月12日（月）

会場：神奈川県立近代美術館 鎌倉別館

開館時間：午前9時30分-午後5時（入館は午後4時30分まで）

休館日：月曜日（1月8日、2月12日を除く）、12月29日（金）-1月3日（水）

観覧料：一般700円/20歳未満・学生550円/65歳以上350円/高校生100円

- ・ 中学生以下と障害者手帳、ミライロID、療育手帳等をご提示の方（および介助者原則1名）は無料です。ミライロIDについて、通信環境等の影響によりスマートフォン画面で必要な情報が確認できない場合は、原本のご提示をお願いすることがあります。
- ・ ファミリー・コミュニケーションの日（毎月第1日曜日：1月7日、2月4日）は、18歳未満のお子様連れのご家族は割引料金（65歳以上の方を除く）でご覧いただけます。また同日は会話を楽しむ日「オープン・コミュニケーション・デー」となりますので、小さなお子様連れの方も遠慮なくご覧ください。
- ・ その他の割引につきましてはお問い合わせください。
- ・ 最新情報と来館に際してのお願いは美術館ウェブサイト等を確認してください。

### お問合せ先

広報担当：永井

神奈川県立近代美術館 鎌倉別館

Tel: 0467-22-5000 Fax: 0467-23-2464

E-mail: info.kinbi.474@pref.kanagawa.lg.jp

〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-8-1

www.moma.pref.kanagawa.jp

## 同時開催の展覧会

葉山館

10月7日（土）－2024年1月28日（日）

企画展「葉山館20周年記念 100年前の未来：移動するモダニズム 1920-1930」

2024年2月10日（土）－4月7日（日）

企画展「芥川龍之介と美の世界 二人の先達—夏目漱石、菅 虎雄」

コレクション展「木茂（もくも）先生と負翼童子」

## 広報用画像データ一覧

本展広報のための画像データ（印刷用350dpi／オンライン用72dpi）をご用意しております。  
ご希望の場合は次の必要事項を明記し、広報担当宛にEメールでお申し込みください。

展覧会名／希望画像アルファベット／データサイズ（350 or 72 dpi）／社名／媒体名／掲載予定日／  
担当者名／連絡先

- A) 堀内正和《*prière de plier*》1965年（1970年頃印刷） 紙、印刷（岡崎和郎・岡崎球子による）  
個人蔵 ©The Estate of Masakazu Horiuti, Courtesy of Yumiko Chiba Associates 撮影：佐治康生
- B) 堀内正和《*prière de plier*》1965－1985年 紙、インク、鉛筆、水彩絵具、印刷 個人蔵  
©The Estate of Masakazu Horiuti, Courtesy of Yumiko Chiba Associates 撮影：佐治康生
- C) 堀内正和《D氏の骨抜きサイコロ》1964年（铸造1993年） ブロンズ 神奈川県立近代美術館蔵  
撮影：佐藤新一
- D) 若林奮《S/P 後から来る C》1967年 鉄、木 神奈川県立近代美術館蔵 撮影：上野則宏
- E) 横尾忠則《風景 No.10 ヴォーグの女》1969年 シルクスクリーン、アクリル、紙 神奈川県立近代美術館蔵 撮影：佐治康生
- F) 杉全直《コラージュNo.2》1967年 紙 神奈川県立近代美術館蔵
- G) 高松次郎《世界の壁》1967年 アクリル絵具、板 神奈川県立近代美術館蔵 撮影：上野則宏
- H) 加納光於《PENINSULAR 半島状の！No.25》1967年 メタルプリント、紙 神奈川県立近代美術館蔵
- I) 井上長三郎《標的》1967年 油彩、カンヴァス 神奈川県立近代美術館蔵
- J) 川村直子《'69-A》1969年 アクリル絵具、カンヴァス、パネル 神奈川県立近代美術館蔵 撮影：守屋友樹
- K) 山口勝弘《光のオブジェ Y》1970年 メッキした鉄、蛍光灯 神奈川県立近代美術館蔵 撮影：上野則宏

A



B



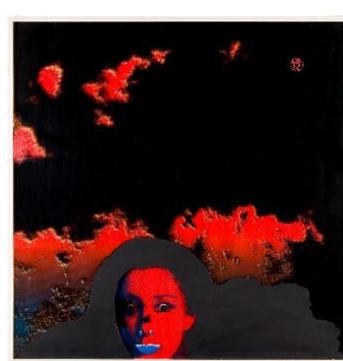
C



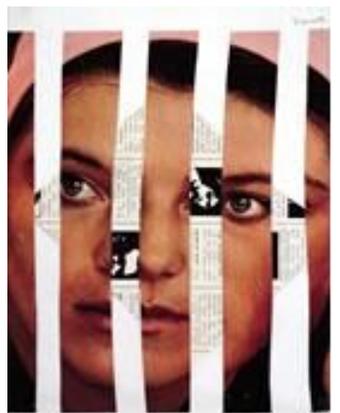
D



E



F



G



H



I



J



K

